

秋草葬斎場設備等改修事業

落札者決定基準書

平成29年7月26日

別杵速見地域広域市町村圏事務組合

《目 次》

1 落札者決定基準の位置付け	1
2 落札者決定の手順.....	1
(1) 資格審査.....	1
(2) 事業提案審査	1
(3) 落札者の決定	2
3 事業提案審査の方法	3
(1) 基礎審査.....	3
(2) 提案内容審査	3
(3) 総合評価点の算出及び優秀提案の選定	6

1 落札者決定基準の位置付け

秋草葬斎場設備等改修事業（以下「本事業」という。）を実施する事業者には、施設の整備に関する専門的な知識やノウハウが求められる。このため、事業者の選定にあたっては、価格及びその他の条件（性能、機能、技術等）によって落札者を決定する総合評価一般競争入札を採用する。

この落札者決定基準は、落札者を決定するため、要求水準書等の内容について入札参加者から提出された提案書を可能な限り客観的に評価する基準として示すものである。

2 落札者決定の手順

落札者決定の手順は、図-1に示すとおりとする。なお、「秋草葬斎場設備等改修事業に係る事業者選定委員会（以下「選定委員会」という。）」において評価・審査し、その結果を受けて本組合が落札者を決定する。

(1) 資格審査

入札参加者から提出された資格審査申請書等を基に、入札説明書の「4 参加資格要件」に示した事項を満たしているかどうかの確認を行う。入札参加資格要件を満たしていることが確認された入札参加者のみ、次段階の事業提案審査に参加できるものとし、入札参加資格要件を満たしていない入札参加者は失格とする。なお、資格審査結果については全入札参加者に対して通知する。

(2) 事業提案審査

ア 基礎審査

事業提案書類に記載された内容が本落札者決定基準に示す基礎審査項目をすべて満たしていることを確認する。

当該要件をいずれも満たしていることを確認した入札参加者のみ、次段階の提案内容審査に進むことができるものとする。

イ 提案内容審査

入札参加者から提出された提案内容審査に関する提出書類を定量的に評価して得点化する。なお、提案内容審査に当たってヒアリングを実施する。

ウ 総合評価

開札により、入札価格が予定価格を超えておらず、最低制限価格を下回っていないことを確認できた入札参加者のみ総合評価を実施する。なお、入札価格が予定価格を超えている場合もしくは、最低制限価格を下回っている場合は、失格とする。

あらかじめ定められた式に各入札参加者の基礎審査点、提案内容審査点及び入札価格を当てはめて得点化し、総合評価点とする。

(3) 落札者の決定

選定委員会における評価・審査の結果に基づいて、本組合が落札者を決定する。

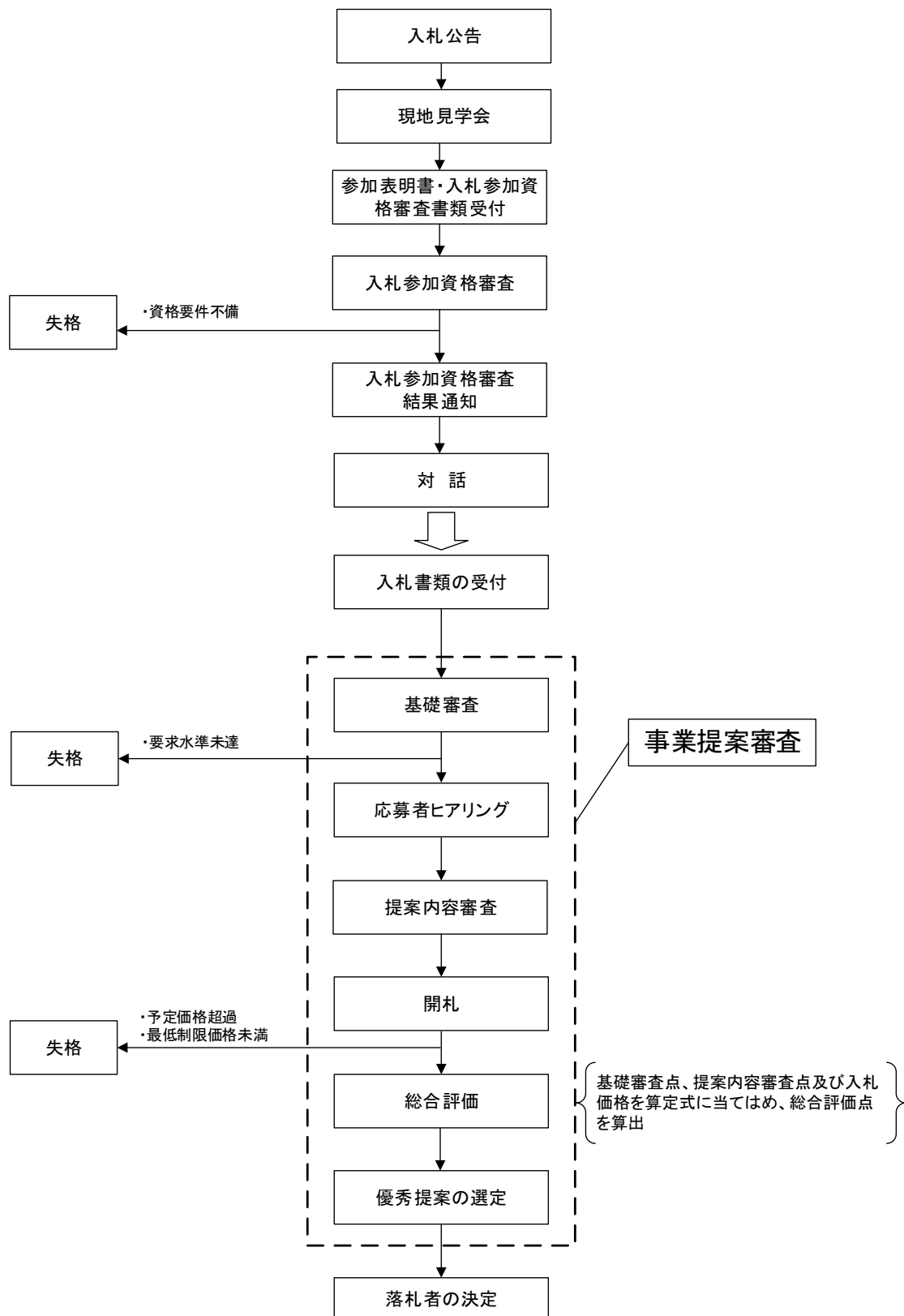


図-1 落札者決定の手順

3 事業提案審査の方法

(1) 基礎審査

入札参加者が提出した事業提案書により、次に示す基礎審査項目を満たしているかどうかを本組合が確認し、満たしている場合には基礎審査点 100 点を付与する。

なお、基礎審査項目を一項目でも満たしていない場合は失格とする。

◆ 提出書類の整合確認

- 必要な書類がそろっているか。
- 書類間の整合が図られているか。

◆ 事業提案書の要求水準確認

- 事業提案内容が要求水準を満たしているか。

(2) 提案内容審査

ア 審査項目及び配点

提案内容審査の審査項目、評価の視点及び配点は、表-1 に示すとおりである。

表－１ 提案内容審査における審査項目及び配点（１／２）

審査項目	評価の視点	配点	頁数
1. 業務実施に関する事項		9点	3頁
①業務執行における基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> 入札参加者を構成する各企業の役割分担（業務内容等）と責任分担について具体的かつ適切な提案が示されているか。 設計・建設の各段階における実施体制について具体的かつ適切な提案が示されているか。 設計・建設の各段階で要求水準書等の内容を遵守しているかを、入札参加者自らが確認（セルフモニタリング）し、本組合がチェックできる体制及び手法について具体的かつ適切な提案が示されているか。 	3点	様式8-1 A4 1頁以下
②工程計画	<ul style="list-style-type: none"> 設計期間、各種申請手続きの期間、建設、試運転などの適切な工程が提案されているか。 施設の運営を継続しながらの火葬炉の更新及び諸室レイアウトの変更、仕上及び設備の更新などを考慮した具体的かつ現実的な工程の提案が示されているか。 工期内での確実な施工について有効な技術・工法等について具体的な提案が示されているか。 	3点	様式8-2 A4 1頁以下
③地元企業への発注	<ul style="list-style-type: none"> 各工事での下請工事、資材調達等において、積極的に本組合域内の企業を活用することで、本組合域内の発注金額、発注内容及び企業数等について具体的な優れた提案が示されているか。 本組合域内の企業との協力、連携体制に対し、優れた提案が示されているか。 	3点	様式8-3 A4 1頁以下
2. 施設計画（建築・建築付帯設備他）に関する事項		11点	4頁
①施設計画	<ul style="list-style-type: none"> 会葬者の動線や諸室レイアウトなど最後の別れを行う厳粛な空間にふさわしく、かつ運営しやすさに配慮された施設計画の提案が示されているか。 様々な利用者が安全に快適に利用できるバリアフリー性を確保した施設の提案が示されているか。 地震等災害時における安全性の確保、分かりやすい避難経路の確保などの安全性に優れた提案が示されているか。 	5点	様式8-4 A4 2頁以下
②維持管理性・省エネ・環境負荷低減策	<ul style="list-style-type: none"> 清掃などメンテナンスが容易でかつ耐久性、経済性に優れた仕上げ計画、設備計画、外構計画等について、優れた提案が示されているか。 供用開始後に必要な建築物（建築付帯設備含む）の定期修繕・更新費用の縮減について、根拠のある概算維持管理費用等の具体的な提案が示されているか。 省エネルギー性能に優れた効果的な設備の採用など、環境負荷低減策及び維持管理コストの低減のための具体的な提案が示されているか。 	3点	様式8-5 A4 1頁以下
③デザイン	<ul style="list-style-type: none"> 最後の別れを行う厳粛な場として望ましい告別室、エントランスホール、収骨室、待合室、待合ホール等の仕上材、色彩等の内装、デザイン、什器・備品等の提案が示されているか。 周辺景観と調和及び厳粛な場としてふさわしい色彩、仕上に配慮された優れた外観デザインの提案が示されているか。 	3点	様式8-6 A4 1頁以下

表－1 提案内容審査における審査項目及び配点（2／2）

審査項目	評価の視点	配点	頁数
3. 施設計画（火葬炉設備）に関する事項		22点	5頁
①火葬炉更新工事の信頼性	<ul style="list-style-type: none"> 火葬炉設備更新工事を設計・施工する企業（構成員がその業務を委託する場合は、受託する企業）の実績に基づいた信頼における火葬炉設備の納入・設置についての提案がなされているか。なお、実績については特に以下の実績数を評価する。 ※地方公共団体等が発注した火葬炉（人体炉）を一契約で9基以上納入・設置する工事を施工し、かつ、当該火葬炉（人体炉）の主要部分の機器を設計し、施工した過去10年間の実績数 ※火葬炉更新工事を行った施設の過去10年間の実績数（その内、バグフィルター設置を行う等、排ガス対策を行った実績数） 	8点	様式8-7 A4 1頁以下
②火葬炉の性能	<ul style="list-style-type: none"> 主燃焼炉において、合理的な燃焼効率が確保された提案が示されているか。 再燃焼炉において、最大ガス量時（Ⅱ区分）の排ガス滞留時間を可能な限り2秒に近づけるための具体的な根拠のある提案が示されているか。 前室の設置について配慮された提案がなされているか。 高温ガスの処理や集塵装置、触媒装置など、有害物質や臭気の除去について、適切な提案が示されているか。 	6点	様式8-8 A4 2頁以下
③操作性・維持管理性	<ul style="list-style-type: none"> 日常運転における安全対策について、火葬炉設備更新工事を設計・施工する企業（構成員がその業務を委託する場合は、受託する企業）の実績に基づいた具体的な提案が示されているか。 良好な施設水準の維持及び維持管理費の節約につながる火葬炉の維持管理について、具体的な提案が示されているか。 故障時や停電時などの非常時対応方法について、火葬炉設備更新工事を設計・施工する企業（構成員がその業務を委託する場合は、受託する企業）の実績に基づいた具体的な提案が示されているか。 停電時等の火葬を制御システムのバックアップ等について、火葬炉設備更新工事を設計・施工する企業（構成員がその業務を委託する場合は、受託する企業）の実績に基づいた具体的かつ有効な提案が示されているか。 	4点	様式8-9 A4 1頁以下
④運営・支援システムの性能	<ul style="list-style-type: none"> 運営を効率化するために必要なシステムの構築について具体的で有効性のある提案が示されているか。 会葬者及び従業員の利便性、情報管理の安全性に配慮した具体的かつ効果的な提案が示されているか。 火葬件数の見直しによるシステムの改修、システムの更新への対応が考慮された具体的な提案が示されているか。 	4点	様式8-10 A4 1頁以下
4. 施工計画に関する事項		18点	5頁
①施工中の施設運営への配慮	<ul style="list-style-type: none"> 工事期間中の騒音・振動等の対策、会葬者が安全・快適に利用できる動線計画・安全対策など、安全かつ円滑に施設運営を継続するための具体的な提案が示されているか。 工事期間中の工事車両動線、資材置場計画、交通誘導員やその他安全対策要員の配置や人数など、会葬者や従業員等に配慮した合理的な仮設計画の提案が示されているか。 従業員等関係者に対する工事工程や仮設計画、安全対策等の周知・共有し、安全かつ円滑な施設運営及び施工を実施するための具体的な提案が示されているか。 	8点	様式8-11 A4 2頁以下
②経済的で円滑な施工と周辺環境への配慮	<ul style="list-style-type: none"> 工程管理・工法について、経済性、効率性に優れた具体的な提案が示されているか。 施工中の近隣住民や周辺施設への配慮について、振動、騒音、粉じん、濁水等の抑制、防止対策等について具体的な提案が示されているか。 施工中の事故発生や災害発生等の緊急時の対策について、連絡体制、再発防止策等について具体的な提案が示されているか。 	6点	様式8-12 A4 2頁以下
③既存施設の解体工事における対策	<ul style="list-style-type: none"> 既存施設のアスベストやダイオキシン類の除去を含む解体工事における、安全で確実な施工についての具体的な提案が示されているか。 	4点	様式8-13 A4 1頁以下
合計		60点	17頁

イ 審査項目の採点基準及び得点化方法

表-1 に示す審査項目の採点基準及び得点化方法は、表-2 に示すとおりである。提案内容審査点 (60 点満点) は、各審査委員が審査項目ごとに評価し、それらを平均して得た点 (小数点第 3 位を四捨五入) とする。

表-2 審査項目の採点基準及び得点化方法

評価	採点基準	得点化方法
A	提案内容が非常に優れており、かつ、その効果が期待できる。	(配点×1.00)
B	提案内容が優れており、かつ、その効果が期待できる。	(配点×0.75)
C	提案内容の効果が期待できる。	(配点×0.50)
D	提案内容の効果が期待できる程度である。	(配点×0.25)
E	要求水準を満たしている程度である。	(配点×0.00)

(3) 総合評価点の算出及び優秀提案の選定

総合評価点は次式により求め、最も高い総合評価点を得た提案を優秀提案として選定する。なお、総合評価点が最も高い入札参加者が 2 者以上あるときは、当該者にくじを引かせて順位を決定する。当該者のうちくじを引かない者があるときは、当該入札事務に関係ない本組合職員が代わりにくじを引き、順位を決定する。

総合評価点＝

{基礎審査点 (配点 100 点) + 提案内容審査 (配点 60 点)} ÷ (入札価格×10⁻⁹)

※得点は小数点第 4 桁を四捨五入して、小数点第 3 桁まで算出する